

お台場海苔づくりかわら版 第2号

～昔ながらの竹ひびの風景がよみがえります～

12月15日(土)、港区立小中一貫教育校お台場学園(以下「お台場学園」という。)5年生やその保護者及びお台場海苔づくり実行委員会が協力し、海苔づくりのひびたて・種網張り作業を行いました。

お台場学園の児童は、海にたてるひびを運び出しました。ひびを初めて触る児童が多く、楽しそうに作業を行いました。

ひびたて・種網張り作業は、お台場海苔づくりの会や、お台場学園の保護者の方が中心となって行いました。

ひびたて・種網はりの作業中、お台場学園の児童は海苔の生育等について学びました。学びの中では、生徒が自発的に大人へ質問する姿が多く見受けられ、関心の高さがうかがえました。また、海で働く地域の大人たちを見ることで、将来海苔づくり作業に携わりたいという声が多く聞かれました。

さらに、お台場に自生している海苔を確認する方法の蓄積のため、昔ながらの竹ひびを作成し、お台場の海へ設置する予定です。今後、東京湾で行われていた海苔養殖に似た懐かしい風景が、お台場によみがえります。

今後の予定

・竹ひび設置

日時:平成30年12月24日(月)
午前8時35分～10時30分
場所:お台場海浜公園

・中間刈取り

日時:平成31年1月19日(土)
午前8時15分～10時30分
場所:お台場学園・お台場海浜公園

・海苔摘取り、海苔すき、海苔干し

日時:平成31年2月2日(土)
午前9時～
場所:お台場学園・お台場海浜公園

※中間刈取り(1月19日(土))の際に採取した海苔を用いて、放射能や細菌等の検査を実施します。